〈別紙１〉

ファーストステップ研修「家族や地域の支援力の活用と強化」 事前課題

事例の概要

グループ

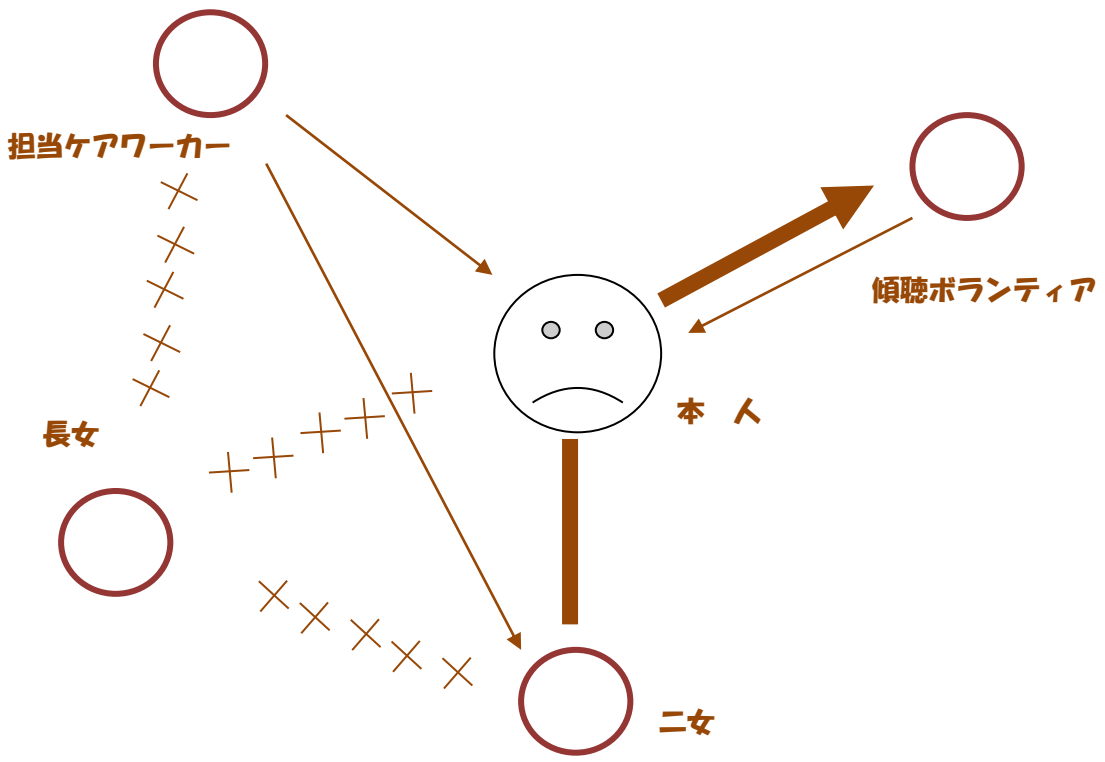
所属名

No.　　氏名

【事例の概要】いずれかに○ ⇒ サービス利用者・（自分自身・身内 ・友人 ・ その他＿＿＿＿）

本人の状況	年代 〔 80 才代〕 性別 男 ・ 女 障害程度 〔右片麻痺　認知症〕 その他 〔生活保護受給〕	家族構成	（ジェノグラム～家系図 □男性 ○女性 ■●死亡） H19死亡 長女 二女
本人像「一言で言うとこんな人」	昔堅気の職人気質で頑固な性格。		
本人及び家族の要望	（本人）うちに帰りたい。 （家族）施設でみてほしい。		
本人理解のポイント（その人を理解する際に、ポイントになると思われる項目について、その内容を記入）	個人の状況 〈本人について〉 ・以前は身の周りのことは妻にすべてやらせていた。 ・妻死亡後、脳梗塞で麻痺。 ・脳血管性認知症もあり病識もほとんどなし。 ・ 簡潔に記載・・ 〈家族について〉 ・長女は父に反発。介護も拒否的。 ・二女は何かと面倒をみるが遠方で面会には負担が大きい。 簡潔に記載・・ 地域の状況 〈社会資源について〉 ・幼稚園児の訪問があると非常に機嫌がよい。 ・傾聴ボランティアのAさんの話はよくきく。 わかる範囲で何でも・・ 〈機関連携について〉 ・生活保護受給中、ケースワーカーは年に１度来所するのみ。 ・ わかる範囲で何でも・・		

介護福祉士として地域に対してできること	・認知症があっても、地域が理解し、住み慣れた地域の中で生活が継続できるように、認知症の理解を深めるための講座などを積極的に企画する。 ※　事例から感じるこれからの地域の在り方に対して介護福祉士としてできることを思いつくままにあげてみよう！

研修前後における対象者の理解の変化	〈研修前〉 

	〈研修中もしくは終了後に記載〉 ※ 事前課題提出時は空欄のままで結構です。 本 人

【記入凡例】

→ 支援の方向　━━━ 強い関係　-----弱い関係　＋＋＋＋＋ ストレスがある